

会 議 録

会議名	令和7年度 第2回清新地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時	令和7年6月18日(水) 19時00分～20時05分		
開催場所	清新公民館 大会議室		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)	
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2名)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	なし
公開不可・一部不可 の場合は、その理由			
会議 進行表	1 開 会 2 会長あいさつ 3 中央区観光振興プログラムにおける区内風景の記録写真 に係る観測地点の選定について 4 議 題 4-1 令和6年度の地域活性化事業交付金事業の報告について 4-2 令和7年度地域活性化事業交付金の申請について 4-3 グループワーク(発災時の自助・共助について) 5 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

1 事務局が開会

2 会長あいさつ

丹波会長あいさつ

3 中央区観光振興プログラムにおける区内風景の記録写真に係る観測地点の選定について

開催通知に同封したアンケートにより意見を聴取し、9月3日の第3回まちづくり会議においてアンケート結果を踏まえ、観測地点とともに撮影方向を加味して、清新地区の地点を決定することとなった。

4 議題

4-1 令和6年度の地域活性化事業交付金事業の報告について

KidsFineの代表者より「子育て世代応援事業プロジェクト」について、資料を用いて事業報告が行われた。

委員からの意見等は特になし

4-2 令和7年度地域活性化事業交付金の申請について

「子育て世代応援事業プロジェクト（3年目）」について、申請団体の代表者から申請内容全般について説明が行われた。概要は次のとおり。

申請団体名：KidsFine

事業名：子育て世代応援事業プロジェクト

事業目的：清新地区における子育て世代の方が、孤立しないで笑顔で過ごせるお手伝いをしていきたい。リラックスできる空間の中で、子育て中の親子が交流する場の提供をしていく。子どもと一緒に遊んだり、ご自宅で飾りたくなる作品を作ることや、筆文字アートの講師の協力で子どもの成長記録を体感するなど、育児を楽しめるような場を提供する。3年目の申請となるので、自治会や地域団体とも更に連携を深め、事業を進めていきたい。

事業内容：①子どもや子育て家庭等のニーズに応じた育児相談

子どもや子育て家庭が抱える様々な場面での悩み等に気軽に相談する場所また必要な方に福祉サービスや行政につなげていける案内所の役割

②育児不安の軽減のための保護者同士の情報交換の場の確保

育児で孤立することなく楽しんで子育てができるよう、保護者同士

で気軽に集い育児の悩みや不安を 共有・共感できる情報交換の場
③子どもの遊び場&居場所の確保
乳幼児期の親子の遊び場の充実を図り保育経験を活かしおうち時間
のあそびの提供

<主な意見・質疑等（○は委員の発言、●は申請団体の発言）>

○事業に要する消耗品等はりサイクルショップなどで中古品を調達することも検討したらどうか。

●検討する。

○どのような方が事業に参加してくるのか。

●引きこもりがちなお母さんが参加してくることが多い。

○地域活性化事業交付金の交付年限である3年目となるが、4年目以降の計画についてお聞きしたい。

●月々のイベントで講師をしてきている方々が、多くのファンを獲得し自立して
いって欲しいと思っている。

<結果>

積極的に採用すべき事業とする。

「みなはし歌声広場プロジェクト（1年目）」について、前回の意見聴取結果を踏まえ、申請内容の修正等について事務局から説明が行われた。

修正内容①謝礼や会場使用料は会費で賄えるように収支を見直す。

②印刷製本費のみ申請し、現在借用している歌詞集の作成に充てることで、
清新地区内の他の会場での実施の可能性を広げる。

<結果>

採用すべき事業とする。

4-3 発災時の自助・共助について

自助班と共助班に分かれてグループ検討が行われた。

①自助班の主な意見

「自分の命は自分で守る。同じ屋根の下で暮らす家族の命をどのようにして守るか。」というテーマのもと、様々な意見が出された。

- ・食料・水・トイレ等の準備を事前しておく。持ち出し袋も準備する。
- ・家族の中で防災対策の話をする。
- ・家のどこが安全か確認し、家具の転倒防止対策をする。
- ・家族間の連絡方法や集合場所を決める。

②共助班の主な意見

- ・一時避難場所について、どこにあるのか、何があるのかについてイメージできて

いない人が多い。

- ・何が一時避難場所にあればいいのかという議論が進んでいない。
- ・みんなで声を掛け合っって一時避難場所に行きましょうということにしたいが、いつも声を掛けていない人に災害時に急に声をかけるのは難しい。常日頃の関係構築が重要である。
- ・在宅避難者とはどのように連絡をとればいいのか。
- ・マンションと戸建てでは全然事情が違うと思う。それぞれにイメージして対策を考えなくてはならないと思う。

5 閉 会

山口副会長が閉会

以 上

第2回清新地区まちづくり会議出欠席名簿

	氏名	所属	役職等	出欠席
1	丹波 晴道	清新地区自治会連合会	会長	出席
2	大山 孝	清新地区自治会連合会	副会長	出席
3	早川 久子	清新地区自治会連合会	会計	出席
4	齋藤 直樹	清新地区自治会連合会	会計	出席
5	山口 敏夫	清新地区社会福祉協議会	会長	出席
6	服部 裕明	清新地区社会福祉協議会	理事	出席
7	田所 洋子	清新地区社会福祉協議会	会計	出席
8	神谷 静枝	清新地区民生委員・児童委員協議会	会長	出席
9	浅見 治平	清新地区民生委員・児童委員協議会		出席
10	木下 泰雄	清新公民館	館長	出席
11	高柳 博文	清新公民館	スポーツ 推進委員	欠席
12	山中 森勝	清新地区老人クラブ連合会	会計監査	出席
13	片平 真	小山中学校	校長	出席
14	篠原 真	清新小学校	校長	欠席
15	小野 真輔	清新小学校PTA	副会長	出席
16	佐藤 勝美	清新地区子ども会育成連絡協議会	ジュニア リーダー担当	出席
17	磯崎 巧	防犯指導員		出席
18	片野 十二	清新公民館区青少年健全育成協議会	会長	出席
19	菅原 聡	清新地域包括支援センター	センター長	出席
20	岩川 真之介	相模原中央商店街協同組合	理事	出席